



4教科期末テストまであと8日

前期懇談が今日から始まります。二者懇談ですので、みなさんは給食後下校（部活終了 15:45）です。自由時間がたくさんあります。どうぞ実技教科4教科のテスト勉強に力を入れてください。4教科はふだんの学習活動が重要視されますが、筆記試験も大事です。例えば体育の場合、どんなに運動能力に優れていても筆記試験が不十分であれば評定5は望めないでしょう。中学時代は9教科幅広く学ばなくてはなりません。苦手分野は誰にでもあると思いますが、できるだけ努力はしてみてください。

運動会・文化祭の準備はじまる

昨日、合唱コンクールの自由曲決めをしました。クラスの希望を調整した結果、以下のように決まりました。まずは運動会ですが、早め早めに準備していかなくてははいけません。心づもりをしておいてください。中学校最後の運動会・文化祭をみんなの手で成功させましょう。

A組	B組	C組	D組
「遙か」	「友～旅立ちの時～」	「はじまり」	「手紙～拝啓十五の君へ」
課題曲 「山のいぶき」			

※できればクラス合唱と学年合唱の指揮者・伴奏者も夏休みまでには決定したいと思っています。

運動会種目責任者一覧（敬称略）

短距離走	33人34脚	全員リレー	大縄跳び
泉 俊佑 石倉 理子	網濱 克也 櫻井 美咲	渡邊 拓也 蓮香 奈々	大村 峻介 向根 葉月

高校ガイドの配布について

今回の懇談では、学校の様子その他、6月に行った進路希望調査をもとに進路の話もさせていただきます。おもに質問に答える形になるかもしれませんが、大切な資料もお渡しします。それが、「令和2年度高校ガイド」です。県立高校入試の日程や選抜方法の詳細が書かれています。大切に保管していただき、進路選択の参考にさせていただけたらと思います。ご家庭でお子様との話し合いにご活用ください。



高校体験入学・オープンキャンパス参加状況

学校名	日にち	時間	参加人数
鳥取西高校 (参観)	7 / 24 (水)	12:50 ~ 16:30	116 名 (保護者 35 名) ※ 1, 2 年からも参加あり
倉吉東高校	7 / 25 (木)	12:40 ~ 15:25	6 名 (保護者若干名)
鳥取東高校	7 / 26 (金)	9:00 ~ 11:30	48 名 (保護者 11 名)
鳥取商業高校	7 / 26 (金)	8:40 ~ 12:00	若干名
米子東高校 (参観)	7 / 29 (月)	9:30 ~ 10:50	若干名 ※ 1 年からも参加あり
鳥取城北高校	7 / 29 (月)	8:30 ~ 11:00	19 名 (保護者若干名)
鳥取敬愛高校	8 / 2 (金)	9:00 ~ 11:40 (午後部活体験)	6 名 (若干名)
鳥取工業高校	8 / 7 (水)	8:35 ~ 11:25	若干名
八頭高校	8 / 9 (金)	9:30 ~ 12:00	若干名 (保護者若干名)
国立米子高専	8 / 10 (土) 11 (日)	9:00 ~	若干名 (保護者若干名) "

来週、体験入学・オープンキャンパスの事前指導を予定していますが、高校へは公共交通機関か徒歩又は送迎をお願いします。自転車での参加は禁止ですのでご了解ください。送迎される場合は、学校から少し離れたところで乗り降りしていただき、学校周辺の渋滞緩和にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。スマホ・携帯の持ち込みも禁止ですので、前もって高校までのルートや駐車場所などお子様と打ち合わせを十分にしておかれることをおすすめします。

重要なお知らせ

鳥取県教育委員会より、令和2年度鳥取県奨学生募集要項が届きましたので、お知らせします。検討される方は、要項一式お渡ししますので、学年主任村山までお知らせください。場合によっては、封筒に入れてお子様経由でお届けします。詳しくは次頁をご覧ください。

令和2年度鳥取県育英奨学生（高等学校等奨学資金）予約募集要項

1 育英奨学資金制度の目的

県内に住所がある方の子等で高等学校（高等学校に相当する外国の学校のうち教育委員会が認めるものを含む）、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校若しくは専修学校の高等課程（以下「高等学校等」という。）に進学後、奨学資金の貸与を希望する方に対して、進学前に予約奨学生（採用候補者）の募集をします。

この制度は、経済的理由により修学が難しい方に対して、育英奨学資金を貸与することにより、社会に役立つ人材を育成することを目的としています。

※この奨学金は返還の必要があるものです。

10年以上の長い返還期間となりますので、しっかりと生徒と保護者とで話し合ってから貸与を受けてください。

2 募集人数 250人

3 貸与月額（予定）

国公立の高等学校等	自宅通学	月額	18,000円
	自宅外通学	月額	23,000円
私立の高等学校等	自宅通学	月額	30,000円
	自宅外通学	月額	35,000円

※自宅外通学：申請者が生計を同一にする世帯から離れてアパート・下宿・寮等に居住しており、家賃等がかかる場合

4 貸与期間

高等学校等に入学してから、正規の修業年限の終了する月までとします。

5 奨学資金の返還方法

- (1) 奨学資金は利子がつきませんが、借りた後15年以内（途中辞退・退学の場合は10年以内）に、半年払い又は毎月払いのうちのどちらかの方法で返還しなければなりません。返還方法は口座からの自動引き落としとなります。

（返還額…3年間（36ヶ月）貸し付けを受け、15年で返還する場合）

区 分	貸与総額	半年払いを選択した場合		毎月払いを選択した場合	
		半年賦額	返還回数	月賦額	返還回数
国公立〔自宅〕	648,000円	21,600円	全30回 (7、12月返還)	3,600円	全180回 (毎月返還)
国公立〔自宅外〕	828,000円	27,600円		4,600円	
私立〔自宅〕	1,080,000円	36,000円		6,000円	
私立〔自宅外〕	1,260,000円	42,000円		7,000円	

- (2) 奨学資金を返還しないときは、6か月ごとに5%の延滞金が加算されます。

- (3) 奨学資金は保護者ではなく、申請者本人に貸付けを行います。よって、申請者本人が学校を卒業等した後に返還を行うことになります。

返還された奨学資金は、新たな貸付資金となり、後輩奨学生に引き継がれていきます。貸与を受けられる方は、自らの責任と自覚によって、期限内に必ず返還してください。

6 申請資格

次の要件をすべて満たす方とします。

- (1) 県内に住所がある方の子等で、中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校中等部（以下「中学校等」という。）の第3学年又は義務教育学校の第9学年に在学し、令和2年度に高等学校等へ入学をしようとする方であること。

- (2) 申し込む方の属する世帯の年間所得が、別表第1の所得基準以下であること。
- (3) 鳥取県から同種類の奨学資金を借りたり給付を受ける予定がないこと。
- (4) 鳥取県以外の者から、鳥取県育英奨学資金の貸与月額以上の無利子貸与又は給付を受ける予定がないこと。
- (5) 県内に住所を有する者と生計を同じくしていること。
- (6) 修学に対する意欲があり、生活態度等が良好な方であること。

7 申請手続（提出書類）

奨学資金の貸与を希望する方は、次の書類を在学している中学校等に提出してください。

- (1) 鳥取県高等学校等奨学資金貸与申請書（中学校在学時申請用）
- (2) 所得の証明書
平成30年分の市町村長が発行する所得証明書（申請者本人、乳幼児、就学者等を除く世帯全員分）
※所得がない成人も所得証明が必要です。
- (3) 特別の事情による控除（特別控除）を受けようとする方は、そのことを証明する書類（必要な提出書類は別表第2の提出書類欄に記載）
- (4) 誓約書
- (5) 振込口座等登録（変更）申請書
- (6) 振込口座の通帳の写し

8 申請締切

令和元年9月27日（金）

9 その他

- (1) 連帯保証人は申請者の親権者又はこれに代わる方とし、保証人は申請者及び連帯保証人と同一生計外の方（同居不可）としてください。
- (2) 募集定員より申し込みが多い場合は、世帯の所得等を勘案し、選考により採用者を決めます。選考の結果（貸与予定者の決定）は、令和元年12月上旬頃、中学校等を通してお知らせする予定です。
- (3) 奨学資金は、高等学校進学後も募集がありますから、今回貸与予定者に採用されなかった方も進学後再度申し込みをすることができます。
なお、令和2年度中に高等学校等に入学ができなかった場合は、貸与予定者としての資格はなくなります。

10 今後の予定

令和元年9月27日	中学校等への申請書提出期限
令和元年12月上旬	選考結果を中学校等を通して申請者へ連絡（貸与予定者の決定）
令和2年5月下旬	高等学校等への進学が確認できた後、貸与を開始（高等学校等進学後）

※県外の学校に在学されている方は、学校を経由せずに手続きを行っていただく場合があります。詳しい手続きについては、当県教育委員会事務局育英奨学室までお問い合わせください。

11 問い合わせ先

〒680-8570
鳥取市東町一丁目271
鳥取県教育委員会事務局育英奨学室
（電話）0857-29-7145